

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 大池作成日: 平成 30 年 5 月 14 日**目標達成計画書**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	非常時に備え、飲料水、生活用水、利用者の特性に応じた非常用食料、衛生用品、医薬品等を備蓄する。	グループホーム大池防災計画に基づき、利用者の特性に応じた備蓄品リストを作成し、いざという時の為に備えておく。	6ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化が進み、全員で外出することは困難であるが、軽度の利用者の為にも、日常的な散歩や買い物、行える体制づくりを目指していく。	職員の勤務体制を工夫して、職員3名体制時には利用者と一緒に外出する等、少しでも戸外に出かける機会を増やせるよう、支援体制を整える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。